



PRESS RELEASE

各位

2026年4月27日

株式会社 Waqoo

証券コード：4937 東証グロース市場

血液由来加工サービス「PDF-FD」の提携医院数 800 院突破のお知らせ — ネットワーク拡大が加速、成長ステージの転換点へ —

当社のメディカルサポート事業における血液由来加工サービス「PDF-FD」の提携医院数が 800 院を突破いたしましたのでお知らせいたします。これは、2026年2月12日に開示しました「2026年9月期決算補足説明資料」にて視野に入れていた水準への到達となります。

当社は、提携医院数を KPI の一つと定めており、本件は当該ビジネス領域の再現性およびスケールビリティを裏付ける重要なマイルストーンとなります。ネットワーク効果の顕在化により、今後の収益成長の加速を見込んでおります。

1. 提携医院数の推移（2023年から2025年は各決算期末の値）

2023年	2024年	2025年	2026年4月
153件	445件	685件	800件

※直近3年間で CAGR は 70%超、提携医院数は 5 倍超へと高い成長を実現

2. 本件の戦略的意義

① ストック型収益基盤の拡大

提携医院数の増加は、そのまま当社の収益機会の積み上がりを意味します。

② 高い再現性の実証

当社のワンストップ型営業モデルおよびサービス提供価値が、地域・規模を問わず受け入れられていることを示しています。

③ ネットワーク効果の発現

提携医院数の増加に伴い、症例・データ・ノウハウが蓄積され、競争優位性が一層強化されます。

④ 参入障壁の上昇

ネットワーク規模の拡大により、新規参入が困難な事業構造へと進化しています。

3. 今後の成長見通し

当社は、提携医療機関ネットワークの拡大を最重要 KPI と位置付けており、今後も以下の施策により持続的な成長を実現してまいります。

- ① 既存提携先の深耕（単価向上）
- ② 新規提携の加速（営業体制の強化）
- ③ 高付加価値サービスの提供拡大

これにより、売上および利益の中長期的な成長を見込んでおります。

4. 業績への影響

本件が当社の 2026 年 9 月期の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、中長期的には当社業績の向上に寄与するものと考えております。今後公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

5. 血液由来加工サービス「PDF-FD」のビジネスモデルについて

メディカルサポート事業にて展開する血液由来加工サービス「PDF-FD」におきましては、①提携医院数、②加工受託件数、③1 医院あたりの平均加工受託件数（稼働率）を重要な KPI と定めており【図 1】、特に各医院の稼働率向上への取り組みに注力しております。

当社は、医療機関との継続取引に基づくストック型のビジネスモデルを展開しております（既存顧客の深耕拡大）。よって、提携医院数の増加は、収益基盤の拡大に直結いたします。

【図 1】



以 上

<本リリースに関する問い合わせ先>

E-mail : ir@waqoo.jp